

ロボット支援下結腸悪性腫瘍手術 施設基準を取得いたしました

当院では2023年3月から結腸がんに対して「ロボット支援下結腸悪性腫瘍手術」を開始し、症例実績等を満たしたことから、2023年9月に施設基準を獲得いたしました。

今回、施設基準の取得に至った結腸がんに対するロボット手術のメリットとしては、体腔内吻合が容易なことです。腹腔鏡の手術では体腔内で縫合することが困難であるため、臍部の創を大きくして、腸管を体腔外に引き出して吻合していましたが、ロボット手術では多関節機能と安定した縫合操作により、体腔内で吻合することが容易となりました。そのように体腔内で吻合を行うことにより、腸管を体外に引き出さなくていいので、術後の腸管の機能回復が早く、また手術の創を小さくすることができます。その結果、術後の在院日数も短くすることが可能になります。

ロボット支援下結腸悪性腫瘍手術に関しては、当院には同手術の指導者の資格（プロクター）を有する医師が1名、同手術の術者資格を持つ医師が4名おり、万全の体制をとっております。『SAFETY FIRST(セーフティーファースト)』をモットーに医師、麻酔担当医師、看護師、臨床工学士で構成された消化器外科ダヴィンチメンバーで、一人一人の患者様に“最善”かつ“安全”な医療を届けたいと思います。

名古屋掖済会病院 副院長(外科) 加藤 祐一郎



公益社団法人 日本海員掖済会
名古屋掖済会病院



所在地 〒454-8502
愛知県名古屋市中川区松年町4-66
サイト <https://www.nagoya-ekisaikaihosp.jp/>



お問い合わせは医療連携室まで

052-652-7954

営業時間：平日8:20～19:00



公益社団法人 日本海員救済会

名古屋救済会病院



DA VINCI X SURGICAL SYSTEM

当院では2019年1月より、名古屋市内でも先駆けて「ダヴィンチ (da Vinci X Surgical System)」を使用したロボット支援手術を導入いたしました。

これまでの間に胃がん・直腸がん・腎臓がん・前立腺がん・膀胱がん・子宮筋腫等に対し、合計547件(令和5年9月30日時点)の手術を実施しており、名古屋市内の病院でも有数の症例数を誇ります。



ダヴィンチ手術施設基準

泌尿器科

腹腔鏡下腎悪性腫瘍手術

腹腔鏡下前立腺悪性腫瘍手術

腹腔鏡下膀胱悪性腫瘍手術

産婦人科

腹腔鏡下腔式子宮全摘術

消化器外科

腹腔鏡下胃切除術

腹腔鏡下噴門側胃切除術

腹腔鏡下胃全摘術

腹腔鏡下直腸切除・切断術

腹腔鏡下結腸悪性腫瘍切除術



お問い合わせは医療連携室まで

052-652-7954

営業時間：平日8：20～19：00